

2024年1月5日

1チョコ for 1スマイル

あなたが食べると、もう一人がうれしい

森永製菓が今年も「1チョコ」でカカオ生産国を支援 対象商品 1個につき1円がカカオの国への寄付に 「1チョコ for 1スマイル」特別期間開始 社員によるガーナ訪問コンテンツも公開

森永製菓株式会社（東京都港区芝、代表取締役社長・太田 栄二郎）は、カカオ生産国を支援する活動「1チョコ for 1スマイル」の年一回の特別期間を1月4日（木）から開始しました。特別期間中は対象商品の売上1個につき1円をカカオの国の子どもたちへの支援に充ててまいります。

「1チョコ for 1スマイル」は、森永製菓が2008年から続けている活動で、これまでの支援総額は、約2億9735万円（2023年3月時点）になりました。支援パートナーである国際NGO「プラン・インターナショナル」と、日本生まれのNGO「ACE（エース）」を通じて、ガーナなどカカオの国の未来を担う子どもたちの教育環境の改善や児童労働問題への取り組みを、商品の売り上げの一部を使って支援しています。年間を通して行う寄付に加えて、1月4日～2月14日の特別期間では対象商品の売上1個につき1円を寄付するキャンペーンを実施します。

また、森永製菓社員によるガーナ訪問WEBレポート「～もう1人の笑顔に会いに～ガーナ訪問記」を1月5日（金）公開します。「チョコレートを食べる人も、カカオの国で学ぶ子どもたちも、みんなの笑顔未来につなぎたい。」という想いを込めて、今年も「1チョコ for 1スマイル」を推進してまいります。

「1チョコ for 1スマイル」WEBサイト <https://www.morinaga.co.jp/1choco-1smile/>

■ 1チョコ for 1スマイル 特別期間概要



期間：1月4日（木）～2月14日（水）

内容：期間中の対象商品の売上1個につき1円を、国際NGO「プラン・インターナショナル」と日本生まれのNGO「ACE（エース）」を通じ、エクアドルとガーナの子どもたちを支援します。

対象商品（一部抜粋）：

カレ・ド・ショコラ各種、ダース各種、小枝各種<ミルク>カカオのカチョコレート、ミルクチョコレート、ミルクココア、カカオのカ（ココア）、板チョコアイス、パキシエル



■ 森永製菓社員によるガーナ訪問レポート「～もう1人の笑顔に会いに～ガーナへの訪問」公開

森永製菓の社員3名が、2023年の11月下旬にガーナに渡航し、「1チョコ for 1スマイル」での支援地や、学校、カカオ農園、ガーナの政府機関など様々な場所を訪れました。

ガーナ訪問への想いを語った渡航前のインタビューを1月5日（木）に公開し、2月にはガーナ訪問のレポートを「カカオ産業を知る」「子どもたちの笑顔に触れる」「ガーナの人々と共に未来を考える」の3部構成で公開予定です。このレポートを通じて、カカオ生産国の今を知り考えるきっかけを提供したいと考えております。



■ご参考「1チョコ for 1スマイル」のあゆみ

2008年に創業110年を記念し、カカオ生産国の子どもたちを支援する「1チョコ for 1スマイル」を開始しました。

チョコレートの原料「カカオ」が作られる赤道近くの国々では、十分な教育環境が整っていない、経済的な自立が難しく子どもが働かざるを得ない、などの問題もあります。「1チョコ for 1スマイル」は、ガーナなどカカオの国の未来を担う子どもたちの教育環境の改善や児童労働問題への取り組みを、商品の売上の一部を使って支援する活動です。支援活動のパートナーは、国際NGOプラン・インターナショナルと日本生まれのNGO ACE（エース）です。年間を通して行う寄付に加えて、特別期間では森永チョコレートなどの対象商品1個につき1円を寄付するキャンペーンを実施しています。

開始した当初小学生だった子どもたちも大学生や社会人へと成長しました。昨年の〈特別期間〉では、2,056万円、これまでの支援総額は約2億9,735万円になりました。

◇カカオ生産国の子どもたちへの支援活動内容と商品の歩み

年	支援地区	支援内容	商品の歩み
2008年	フィリピン	小学校建設や教育環境づくりの支援活動 _p	「70g 森永チョコレート<1チョコ for 1スマイル>」  2013年1月15日発売（数量限定）（300円税別）、支援地区のカカオマス含有量は、全カカオマスの80.4% ACEを通じて支援したガーナ・クワペナアクア村などで収穫されたカカオ豆を使用※現在は販売しておりません
2009年	カメルーン ガーナ	小学校建設やトイレ、井戸の設置や衛生指導 _p 小学校建設や図書室建設、学用品の支給、学校運営委員会トレーニング、図書館への図書整備を実施 _p	
2010年	エクアドル ガーナ	11校の小中学校で教室建設・修繕、食堂等の建設や運動場の整備等学習環境改善プロジェクトを実施 _p 小学校建設、学用品支給、図書支給、学校運営委員会トレーニング _p	
2011年	インドネシア ガーナ 日本・東北	小学校の教室・校舎建設・修繕、トイレ修繕、中学校の校舎建設 _p 子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など _A 東日本大震災被災地 _p	「森永チョコレート<1チョコ for 1スマイル>」  2014年1月14日発売（数量限定）（300円税別）、支援地区のカカオマス100%使用 ACEを通じて支援したガーナ・アシャンティ州の村で収穫されたカカオ豆を使用 ※現在は販売しておりません
2012年	カメルーン ガーナ	小学校建設、教育支援、衛生環境の整備、トレーニングなど _p 子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など _A	
2013年	ガーナ	校舎建設、学校備品支給、図書室建設、図書備品、教材支給、運動場整備など _p /子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など _A	
2014年	エクアドル ガーナ	小学校建設・修繕、衛生環境の整備、トレーニングなど _p 子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など _A	「森永チョコレート<1チョコ for 1スマイル>」  2015年1月27日発売（160円税別）、支援地区のカカオマス100%使用（通年販売）（国際フェアトレード認証） ACEを通じて支援したガーナ・アシャンティ州の村で収穫されたフェアトレードカカオ由来のカカオマスを100%使用 ※現在は販売しておりません。
2015年	カメルーン ガーナ	小学校建設、教育支援、衛生トレーニングなど _p 子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など _A	
2016年	ガーナ	校舎建設、教室備品支給、給水設備とトイレの設置、図書室建設および図書・教材支給 _p /子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など _A	
2017年	エクアドル ガーナ	学校設備の防災対策のための教室設備やトイレの改修・修繕、防災計画立案・修正支援、トレーニングなど _p 子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など _A	「カレ・ド・シヨクラ<リッチクリーミーミルク>」  2019年1月15日発売（370円税別）、ACEを通じて支援したガーナ・アシャンティ州の村で収穫されたフェアトレードカカオ由来のカカオマスを6%使用 ※現在は販売しておりません。
2018年	カメルーン ガーナ	小学校教室建設、トイレ建設、衛生意識啓発活動、学校運営委員会トレーニングなど _p 子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など _A	
2019年	ガーナ カメルーン	子どもの就学支援、カカオ農家の技術向上・自立支援、児童労働解決システムの構築など進行中 _A 小学校教室の建設、トイレ建設、井戸の設置、教師トレーニングなど _p	
2020年	エクアドル グアテマラ 日本・熊本 ガーナ	教室建設、手洗い場建設、衛生の意識啓発活動、新型コロナウイルス感染症予防衛生キット支給など 令和2年7月豪雨被災地 _p 小学校教室の建設、教室備品、図書教材の支給など _p 児童労働からの子どもの保護、カカオ農家への技術訓練と収入向上支援など _A	

2021 年	エクアドル	学校教室の建設および教室備品の支給、男女別トイレ建設、手洗い場建設、新型コロナウイルス感染症対策の衛生用品支給など _P
	ガーナ	児童労働の予防と子どもの保護、子どもの就学支援、カカオ農家や女性への収入向上支援など _A
2022 年度 (2023 年)	グアテマラ	学校教室の建設および教室備品の支給、男女別トイレ建設、手洗い場建設、新型コロナウイルス感染症対策の衛生用品支給など _P
	ガーナ	子どもの保護と教育、貧困家庭の収入向上支援、支援地域の能力開発など _A

※P：プラン・インターナショナル、A：ACE

「1 チョコ for 1 スマイル <バイクドチョコ>



2023 年 1 月 10 日発売、カカオの国子ども達へメッセージを贈る事ができる企画を実施、また、同商品をプレゼントしました。
※現在は販売しておりません。